第十二講　２つの「なり」

２つの「なり」

（例）この男は王**なり**けり。

基本形	接続	未然形	連用形	終止形	連体形	已然形	命令形	活用の型
なり **（断定・存在）**								型
なり **（伝聞・推定）**		○					○	型

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

★断定の接続に関して

●形容詞型に接続する場合

「～**き**＋なり」となる。

（例）　申すべき**なら**ねど、…

●一部の副詞や助詞にも接続する。

「ばかり**なり**」
「～ば**なり**」
「かく**なり**」
「さ**なり**」
「しか**なり**」
の「**なり**」など。

（例）　七里ばかり**なり**。　／　わざと**なら**ぬにほひ、…

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

★〈「断定・存在」の「なり」の語源と見分け方〉

語源＝「　」＋あり

① **存在**（～にある・～にいる）

※「　」**（方角）**＋**なり**

（例）

駿河**なる**宇津の山べの…

壺**なる**御薬…

② **断定**（～である）

※①以外

（例）　行きかふ年もまた旅人**なり**。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

★〈「伝聞・推定」の「なり」の語源と見分け方〉

語源＝「　　」＋あり

①　**伝聞**（～とかいうそうだ）

※人から聞いた噂などの場合

（例）　また聞けば、侍従の大納言の御娘なくなり給ひぬ**なり**。

②　**推定**（～ようだ）

※「音」に関わる言葉がある場合

（例）　松虫の声す**なり**。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

問一　次の傍線部の文法的意味を答えよ。

①　今年蔵司の小使にてまかり渡り候ひつるなり。

②　舟の内なる者ども、これが仕業を見るに、…

③　人々あまた声して来なり。

④　親の為思はぬなり。

問二　「仙人などもかくこそすなれ。」の傍線部の文法的説明として最も適切なものを、次の中から選べ。

ア　断定の助動詞「なり」の連体形　　イ　伝聞の助動詞「なり」の連用形

ウ　断定の助動詞「なり」の連用形　　エ　伝聞の助動詞「なり」の已然形

オ　断定の助動詞「なり」の已然形

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

問三　「中ならん物はさながら取れ」の「なら」と同じ意味で用いられているものとして、最も適当なものを次の中から選べ。

ア　それを見れば、三寸ばかりなる人、いとうつくしうてゐたり。（『竹取物語』）

イ　この西なる家はなに人の住むぞ、問ひ聞きたりや。（『源氏物語』）

ウ　三条の宮に、親族（しぞく）なる人の衛門の命婦とてさぶらひけるたづねて文やりたれば、（『更級日記』）

エ　都へと思ふをものの悲しきは帰らぬ人のあればなりけり（『土佐日記』）

オ　物思へば雲居に見ゆる雁（かりがね）の耳に近くも聞こゆなるかな（『和泉式部集』）

★ラ変型につく「なり」

（例）　ある**なり**

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〈例題〉 次の傍線部の文法的意味を答えよ。

「最期に口惜しと思ひし一念によりて、かくまうで来たるなり。」と言ひける。

★ラ変型「撥音便」につく「なり」

（例）あ **なり** ↓ [　　]

（　）**なり**↓「　　」

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

（例）

物語といふもののあん**なる**を、…

「今は。」とて見えざ**なる**を、…

罪重か**なり**。

問四　次の傍線部の助動詞「なり」のうち、一つだけ他と意味の異なるものを選べ。

ア　祈る<u>なり</u>　　イ　所<u>なり</u>　　ウ　あ<u>なれ</u>　　エ　来たる<u>なり</u>　　オ　親<u>なり</u>

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

★四段動詞につく「なり」

（例）　しるしを示す**なり**けり。

＊**音声**動詞＋**なり**→［　　　］

＊言ふ
泣く
鳴く
打つ
叩く
…　　など

問五　次の傍線部の文法的意味を答えよ。

夕されば野辺の秋風身にしみてうづら鳴くなり深草の里

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

問六　次の傍線部の助動詞の意味を、後の中からそれぞれ選べ。

① 冬の夜ならぬ真木の戸を…

② まもらるるなりけり、と思ふにも…

③ くらげのなり。

④ 道も恐ろしかんなるを…

⑤ 袖湿（ひ）ぢてしぼるばかりなり。

⑥ 寺に尊きわざすなる、見せたてまつらむ。

⑦ あひ思さぬなり。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑧　言ひ使ふ者にもあらざなり。

⑨　端の方なりし畳（＝敷き物）をさし出でしものは、…

⑩　かひありとこそ鹿も鳴くなれ。

⑪　人の程に合はねば、とがむるなり。

⑫　（簾の）内なる人、一人柱に少しゐ隠れて、…

ア　断定
イ　存在
ウ　伝聞推定

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

復習問題　第十二講

① 「若君、姫君とぞ聞こゆなる。」の傍線部の助動詞の意味として正しいものを、次の中から選べ。

ア　現在の推量　イ　過去の推量　ウ　適当　エ　断定　オ　伝聞推定

② 「しかしか、いと興ある事なり。」の傍線部の文法的意味として、最も適当なものを次の中から選べ。

ア　完了　イ　推定　ウ　断定　エ　伝聞　オ　尊敬

③ 次の傍線部のうち、伝聞の意味を表す助動詞を一つ選べ。

ア　須磨になりぬ。
イ　家どもの、物はかなげなるに、柴垣うちしつつ、…
ウ　旅人の舟どもうかがふなる白波の寄り来る舟など繁しなど…
エ　慌しく急ぎ過ぐるなるべし。
オ　緑の松の年深くて、浜風になびきなれたる枝に、…

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第十二講　模範解答

〔例題〕　断定

問一　①　断定　②　存在　③　（伝聞）推定　④　断定

問二　エ

問三　イ

問四　ウ

問五　（伝聞）推定

問六　①　ア　②　ア　③　ウ　④　ウ　⑤　ア　⑥　ウ
⑦　ア　⑧　ウ　⑨　イ　⑩　ウ　⑪　ア　⑫　イ

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

復習問題　第十二講　模範解答・解説

〔解説〕

① 傍線部は、助動詞「なり」の連体形（「ぞ」の結び）。「なる」の上が「聞こゆ」。「聞こゆ」はヤ行下二段活用の終止形。よって、正解はオ。

② 「なり」なので、イ・ウ・エのどれかになる。「なり」の上が「事」＝体言。よって、正解はウ。

③ 伝聞の「なり」＝上が終止形（もしくは、ラ変の連体形）になっているものを探す。そうすると、ウ「うかがふ」が四段活用なので、「終止形」か「連体形」。他の選択肢に「終止形」が明らかにないため、これが正解になる。もちろん文脈判断をしなければいけない時もあるが、いかに早く正解を出すかがポイントなので、焦って文脈判断をする前に、まずは他の選択肢を確認してみることも大事。ちなみに、他の「なり」の詳細は次の講で学習するので、今回は「正解はウ」だとわかればよい。

〔解答〕

① オ
② ウ
③ ウ

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。